

# 教職大学院

— 理論に裏付けられた、確かな実践力を —

4つの領域で、プロフェッショナルを育成

学級経営(生徒指導)

協働的 合理的配慮

特別支援教育

教師の指導言 主体性 知識の構築  
インクルーシブ教育 地域 自立活動  
発問 総合的な学習 個別の指導計画 ICT  
STEAM 防災教育  
カリキュラム・マネジメント 深い理解

学校経営

居心地のよい学級

授業開発(教科教育)

思考力 自発性 自己有用感

募集人員 **20** 人 内3割程度は  
現職教員等を含む

## 大学院進学説明会

令和 3 (2021) 年 8月 21日 (土) 13:30~

令和 3 (2021) 年 10月 23日 (土) 13:30~

令和 4 (2022) 年 2月 5日 (土) 13:30~

## 入学者選抜試験

第1次募集 : 令和3(2021)年 10月 16日 (土)

第2次募集 : 令和3(2021)年 12月 4日 (土)

第3次募集 : 令和4(2022)年 3月 14日 (月)

取得できる専修免許状 (※)

幼稚園教諭専修免許状 小学校教諭専修免許状 中学校教諭専修免許状

高等学校教諭専修免許状 特別支援学校教諭専修免許状

教職大学院ホームページ  
(カリキュラム・活動報告など)



教職大学院 学生募集要項  
(大分大学 入試課)



進学に関する相談・ご質問



問い合わせ先

大分大学教育学部 学務係  
097-554-7511

# 教職大学院のカリキュラムイメージ（修了要件45単位）

## 共通科目（16単位）

- 基礎理論科目（10単位）
  - 「カリキュラムデザイン基礎」
  - 「授業開発・学習指導基礎」
  - 「生徒指導・教育相談・特別支援基礎」
  - 「学校の組織づくり基礎」
  - 「教員の専門性開発基礎」
- +
- 実践演習科目（選択必修6単位）



## 実習科目（10単位）

- 学校や関係機関などで2年間で400時間の  
の実地経験を積みます。



## 省察科目（9単位）

- 実習の経験を振り返り、2年間の研究成果  
として報告書を作成し発表します。



## 高度専門科目（多様な科目群から選択・5科目10単位以上）

●学校マネジメント  
領域(5科目)

●授業開発領域  
(4科目)

●学級経営領域  
(4科目)

●特別支援領域  
(8科目)

●学校研究法  
(1科目)

## 教職大学院の実習

- ✓現職院生の実習では、現任校の課題解決(学校経営や教育実践の改善)に取り組みます。
- ✓学卒院生の実地研究Ⅰ・Ⅱでは、1年次(9月～1月)から2年次(4月～12月)に原則として同一校で実習します。



# 現職教員を対象とした履修プログラム

## 特色1 個々のキャリアやニーズに応じる履修プログラム

### 管理職養成履修プログラム

- ✓理論と実践力を備えた学校管理職を養成

### 中堅教員養成履修プログラム

- ✓教科教育、生徒指導、特別支援教育などの専門性を高め、学校の教育活動をリードできる教員を養成



## 特色2 研究を通して現任校の課題解決に取り組む

- ✓現任校の課題に即した研究テーマを設定
- ✓院生自身の専門的力を高めるとともに現任校の課題解決に取り組む



## 特色3 修了後も継続・発展するネットワーク

- ✓毎年8月に「ホームカミングデー」を開催
- ✓修了生や在籍院生で実践や研究について交流
- ✓修了後も、学校経営や教育実践について支え合い学び合えるネットワークを構築



# 学卒院生を対象とした履修プログラム

## 特色1 教職に対する「実力」と「自信」をつける実習と省察

- ✓一つの実習校で2年にわたり継続的に実習
- ✓実習で経験したことを、省察科目で振り返り教職の実践的力を高める



## 特色2 学びのニーズに応える高度選択科目

- ✓教科教育、学級経営、特別支援教育など様々な分野の「高度専門科目」を設置
- ✓多様な科目群から選択可能

## 特色3 現職院生との学び合い

- ✓学卒院生と現職院生が学び合うことで学校現場のような協働的な教育研究の場を創出
- ✓経験豊富な現職院生と共に学ぶことで実践力を高める



# 現場で活躍する修了生の声(現職院生)

## 自分が学校経営をする際の「拠り所」を得ることができました！

私は「校内研究・研修を通じた人材育成」をテーマに研究に取り組みました。教職大学院での学修を通して、自分が学校経営をする際の「拠り所」を得ることができたと感じています。教職大学院では教育を取り巻く最新の状況を把握しながら学校経営について考えることができます。また、学校経営の理論を学ぶことで、学校組織が抱えている問題を捉え、解決すべき課題を見だし、問題解決を図るための「道筋」を考えることができます。今後、管理職やミドルリーダーになられる方にとって、教職大学院は有益な学びの場だと実感しています。また、教員志望の学生や若手教員の方にとっては、経験豊かな現職院生と教材研究などを進められるため、現場での実践力が培われると感じています。

**松本 俊也さん**  
(平成30年度修了・中津市立樋田小学校 校長)



# 現場で活躍する修了生の声(学卒院生)

## 教師として成長していけるように

私は、教職大学院で「授業で教師が発する言葉」に焦点をあてて研究をしました。自分の授業実践を録画して省察することで、授業者の意図している発問・指示の内容が児童に正確に伝わっていないことや、思わぬ自分の話し方の癖や口癖に気づくことができました。もしも、学部を卒業してすぐに学校現場で働いていたら、このように細かく授業実践を省察することはできなかったと思います。客観視しながら論理的な授業分析ができたことで、教師として成長していくために必要な基礎を身につけられたのではないかと感じています。

**松岡 萌さん**  
(令和2年度修了・大分市立城南小学校教諭)



## 現場の感覚を感じながら、自分の知識を深める

大学院に進学して良かったのは、学部時代に学んだことをもう一段階深く学修することができたことです。大学院の授業では、現職の先生方と学部卒院生がいっしょに授業を受けることがあります。現場での実体験が背景にある現職の先生方とのディスカッションは、学部時代には経験のできなかったことです。自分自身の知識を、現職の先生方の経験と結びつけて考えることで、学部在籍時より学校現場のイメージが具体的につかむことができたと感じています。

**凌 悠河さん**  
(令和2年度修了・佐賀県上峰町立上峰小学校教諭)



# 専任教員

※ 多様な学びのニーズに応えるため、教育学部や附属教育実践総合センターの教員も兼任教員として教職大学院の授業科目を担当します。

**佐藤 晋治** 教授(研究者教員)  
▶ 専門分野: 特別支援教育  
▶ 担当科目: 「特別支援教育総合演習Ⅰ・Ⅱ」  
「障害児心理のアセスメントと事例研究」等

**内田 昭利** 教授(研究者教員)  
▶ 専門分野: 学校心理  
▶ 担当科目: 「生徒指導・教育相談・特別支援基礎」  
「子ども支援の理論と実践」等

**木村 文美枝** 准教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 特別支援教育  
▶ 担当科目: 「生徒指導・教育相談・特別支援基礎」  
「特別支援教育・障害児支援の現状と課題」等

**宮崎 好治** 准教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 生徒指導  
▶ 担当科目: 「授業研究・子ども理解総合演習Ⅱ」  
「学級における個と集団のとらえ方の実践研究」等

**後藤 榮一** 特任教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 学校経営・教育行政  
▶ 担当科目: 「学校危機管理の理論と実践研究」  
「教育法規の解釈・運用に関する実践研究」等

**藤村 晃成** 講師(研究者教員)  
▶ 専門分野: 生徒指導  
▶ 担当科目: 「子ども支援の理論と実践」  
「学級における個と集団のとらえ方の実践研究」等

**清松 今朝見** 特任教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 学校経営・教育行政  
▶ 担当科目: 「学校の組織づくり基礎」  
「学校経営の理論と実践研究」等

**竹中 真希子** 教授(研究者教員)  
▶ 専門分野: 教育方法  
▶ 担当科目: 「授業開発・学習指導基礎」  
「学びの理論と学習環境デザイン」等

**佐藤 由美子** 特任教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 学校経営・教育行政  
▶ 担当科目: 「学校マネジメント総合演習Ⅰ・Ⅱ」  
「学校間連携・地域連携の実践研究」等

**立川 研一** 准教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 学習指導  
▶ 担当科目: 「授業研究・子ども理解総合演習Ⅰ」  
「授業分析の理論と実践研究」等

**熊丸 真太郎** 准教授(研究者教員)  
▶ 専門分野: 学校経営・教育行政  
▶ 担当科目: 「学校危機管理の理論と実践研究」  
「学校間連携・地域連携の実践研究」等

**河野 晋也** 講師(研究者教員)  
▶ 専門分野: 教科教育  
▶ 担当科目: 「カリキュラムデザイン基礎」  
「授業分析の理論と実践研究」等

**大島 崇** 准教授(研究者教員)  
▶ 専門分野: 教師教育  
▶ 担当科目: 「教員の専門性開発基礎」  
「校内研究と教職員の職能成長の実践研究」等

**後藤 みゆき** 准教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 特別支援教育  
▶ 担当科目: 「特別支援教育・障害児支援の現状と課題」等

**山本 遼** 講師(研究者教員)  
▶ 専門分野: 教育行政  
▶ 担当科目: 「学校経営の理論と実践研究」  
「学校間連携・地域連携の実践研究」等

**時松 哲也** 准教授(実務家教員)  
▶ 専門分野: 学習指導  
▶ 担当科目: 「校内研究と教職員の職能成長の実践研究」  
「学校実践基礎研究」等